

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など |
|-----------------|----|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 14 | 0 | 0 | 定員5名に対して十分な広さは確保している。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 14 | 0 | 0 | 多機能型による適切配置ができています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 14 | 0 | 0 | バリアフリーの配慮はできています。 |
| 業務 改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 14 | 0 | 0 | 支援会議を通じて、各職員が意見を出せるように配慮している。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 14 | 0 | 0 | 毎年評価表による調査を実施し、保護者の意向を考慮した業務改善を心がけている。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 14 | 0 | 0 | 公開している。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 0 | 0 | 14 | 第三者による評価は受けていない。適宜業務改善を実施している。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 14 | 0 | 0 | 当施設の教育委員会研修体系の基で実施している。 |
| 適切 な さ | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 14 | 0 | 0 | 相談支援専門員の計画のもとで、医療情報、学校情報、家族情報などをふまえ、リハビリスタッフの意見も交え、発達状況に合わせた計画を作成している。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 14 | 0 | 0 | 当施設の教育委員会の研修体系の基で実施している。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 11 | 3 | 0 | 児童発達支援管理責任者、保育士等を中心として、スタッフの意見を聞きながら作成している。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 12 | 2 | 0 | 季節感を取り入れた個別活動、集団活動の工夫をしている。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 12 | 2 | 0 | 利用児にあわせて課題を実施している。 |

| | | | | | | |
|--|--|--|----|---|--|--|
| へ 援 の 提 供 | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 14 | 0 | 0 | 支援会で個別活動の計画を立案し行っている。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 14 | 0 | 0 | 開始前の申し送り、情報共有ボードなどの利用を通じて行っている。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 14 | 0 | 0 | その日の各児童の情報について、スタッフ間で共有するようにしている。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 13 | 1 | 0 | 日々の支援、各児童の状態については記録をしており、支援の改善につなげている。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 14 | 0 | 0 | 定期的実施している。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 14 | 0 | 0 | 自立支援と日常生活の充実の為の活動、創作活動、茶会の提供などの支援を行っており、今後も継続して行っていく。 |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 14 | 0 | 0 | サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者、必要に応じて看護師も参加している。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 14 | 0 | 0 | 学校との連絡調整、情報共有は日々行われている。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 14 | 0 | 0 | 面談時に保護者からお聞きし、面談表に主治医や協力医療機関等を記載し、連絡体制を整えている。必要に応じて当施設で医師の診察もしている。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 14 | 0 | 0 | 就学前の移行支援会議等を通じて、情報提供・共有を実施している。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 14 | 0 | 0 | 特別支援学校の移行支援会議や地域資源となる担当者などを通じて、情報提供をしている。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 14 | 0 | 0 | 当事業所は医療・福祉センターを併設しており、各専門職と連携し、内外部で助言・研修を実施している。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 0 | 0 | 14 | 重症児を対象としており、児童館等との交流は行われていない。保護者からの要望もない。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 14 | 0 | 0 | 当法人の相談支援事業所の相談支援専門員が参加し実施している。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 13 | 1 | 0 | 日々の連絡帳を通じて、日ごろから子どもの学校、放課後等デイの様子を保護者と伝えあい課題の共通理解に努めている。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 14 | 0 | 0 | 重症児ケア、発達の視点、育児等への相談・助言などは実施しており、必要に応じてペアレント・トレーニング等を行い、学校とも協働している。 | |

| | | | | | | |
|------------|-------------------------------------|---|----|---|---|---|
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 14 | 0 | 0 | 重要事項説明書を基に、契約時に丁寧に説明している。適宜、相談も受付をしている。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 11 | 2 | 1 | 保護者から相談があれば、適時に重症児ケアや発達の視点、育児などへのアドバイスは行っている。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 10 | 3 | 1 | 適宜、保護者相互に関する伝達や助言、連絡等は実施しているが、保護者会は保護者で組織されていない。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 14 | 0 | 0 | 保護者からの苦情については、迅速に対応している。土佐希望の家医療福祉センターの苦情解決委員会を利用することができる。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 14 | 0 | 0 | 毎月お便りを発行している。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 14 | 0 | 0 | 個人情報の漏洩がないように十分に配慮している。 |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 14 | 0 | 0 | 医療的ケアを必要とする子どもたちである為、本人からの発信や保護者からの情報に気を配り、日々の状態の把握に努めている。 |
| 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 9 | 4 | 1 | 社会福祉協議会を始めとするボランティア等と共同し、対象となる方に向けた地域食堂や祭り等を開催していた。しかし、近年はコロナウイルス等の感染状況等を鑑みて中止にすることがある。 | |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 11 | 3 | 0 | 緊急時対応や感染症対応マニュアル等を策定し職員に周知している。保護者との面談時においても、各マニュアルを説明している。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 14 | 0 | 0 | 毎月第3木曜日に実施している。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 14 | 0 | 0 | 土佐希望の家医療福祉センター教育委員会の研修体系の基で実施している。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 14 | 0 | 0 | 支援会で十分な話し合いを行っている。拘束が必要な場合は保護者との面談時に十分に説明を行い、同意書にサインを得てから実施している。現在、拘束が必要な方は0名である。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 14 | 0 | 0 | 食物アレルギーについては、保護者からの聞き取り及び診療情報等を基に把握し、医師及び管理栄養士はじめとする職員等で共有と対応している。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 14 | 0 | 0 | ヒヤリハット・事故報告書等があれば、現場は基より種々の会等でも報告・検討を重ね活かしている。 |